

平成 30 年 4 月 1 日

技術部長殿

電気応用グループ 榎菌佑希

電気応用グループ 新規採用者研修報告書

表題の件について、下記のとおりご報告申し上げます。

記

1. 被研修者：榎菌 佑希
2. 研修期間：平成 28 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日
3. 場所：熊本大学 工学部 技術部
4. 指導者：工学部 技術部 電気応用グループ 技術専門員 須恵耕二
5. 目的：

熊本大学の技術職員として、本学の理念と目標に沿った教育・研究支援をおこなうために必要な知識および技術を習得する。

6. 研修報告及び成果

1) 新規採用者研修

事務的な知識や社会人としての基本的なビジネスマナーを習得し、熊本大学の職員として働く心構えを学んだ。合宿研修等もあり、他の採用者と交流をしながら、充実した研修を受けることができた。今後も専門分野を伸ばし、自身のスキルアップに取り組んでいく。

2) 教育支援・研究支援

・教育支援

主に情報電気電子工学科の学生実験を担当した。

「ものづくり入門実習」「情報電気電子工学実験第一の電気 1、電子 1、情報 1」

「全学教養基礎セミナーのラジオ製作、Arduino 入門」

「一年次工学基礎実験 物理 2（単振り子とばね振り子）」

を担当。学生が実験を安全かつ円滑に行えるように、実験環境の整備や実験機材等の扱い方、実験手順の説明について丁寧に指導を行った。工学基礎実験に関しては、立ち上げ担当になり、実験テキストの作成から器具の選定まで行った。

・研究支援

「超音波センサー増幅回路の製作」（寺村職員と対応）

「電気推進装置の製作と改良」（松田職員と対応）

### 3) 業務に係る資格等の取得

技術部電気安全 WG 主催の第二種電気工事士講習会に参加し、第二種電気工事士免許取得（平成 29 年 2 月）

### 4) グループ研修

電気応用グループの一員として以下の研修を行った。いずれの研修も今後、学部や学科からの業務依頼に対応するべく、スキルアップを図ることにより、業務の幅を広げることが目的である。

- ・ 3D プリンタ研修（基本操作マニュアルの作成）
- ・ Arduino 研修（プログラミングやマイコンの基礎）
- ・ プリント基板研修（基板設計ソフトの基礎）

### 5) 地域貢献活動

以下の地域貢献活動に参加し、製作指導にあたった。中高生にも理解できるような説明、指導をすることで、学生実験等での指導力の向上にも繋がると感じた。

平成 28 年度

- ・ 「ひらめきときめきサイエンス」において、音声点字教具製作の指導
- ・ 「夢科学探検 2016」テーマ：くるくるモーターを作ろう

平成 29 年度

- ・ 「夏休み技術相談会」テーマ：電池のいらないラジオを作ろう
- ・ 「JSPS ひらめきときめきサイエンス」「盲学校用教材寄贈外部資金事業」において、音声式可動触地図の製作の指導

### 6) WG 活動とその他

- ・ 電気安全 WG 活動（平成 29 年度業務改善表彰に入賞）  
九州地区専門技術研修（平成 28 年度 2 月末）  
「低圧電気取扱安全衛生専門教育コース」において開閉器の実技指導  
「第二種電気工事士技能試験対策講習コース」において技能試験の指導
- ・ 百周年 WG 活動として、12 件の支援業務
- ・ 熊本地震における復旧作業およびそれにかかわる棚、ボンベ等の転倒防止対策

### 7) 研究会等への参加

平成 30 年九州大学総合技術研究会プレ大会に参加し、「中学生を対象とした夏休み技術相談会の報告」というテーマでポスター発表を行った。九州地区の技術職員と交流することで、様々な刺激を受け、業務に対する意識を高めることができた。

以上